

プロジェクターかんたん操作ガイド

フォトスタジオフェアリーシャイン

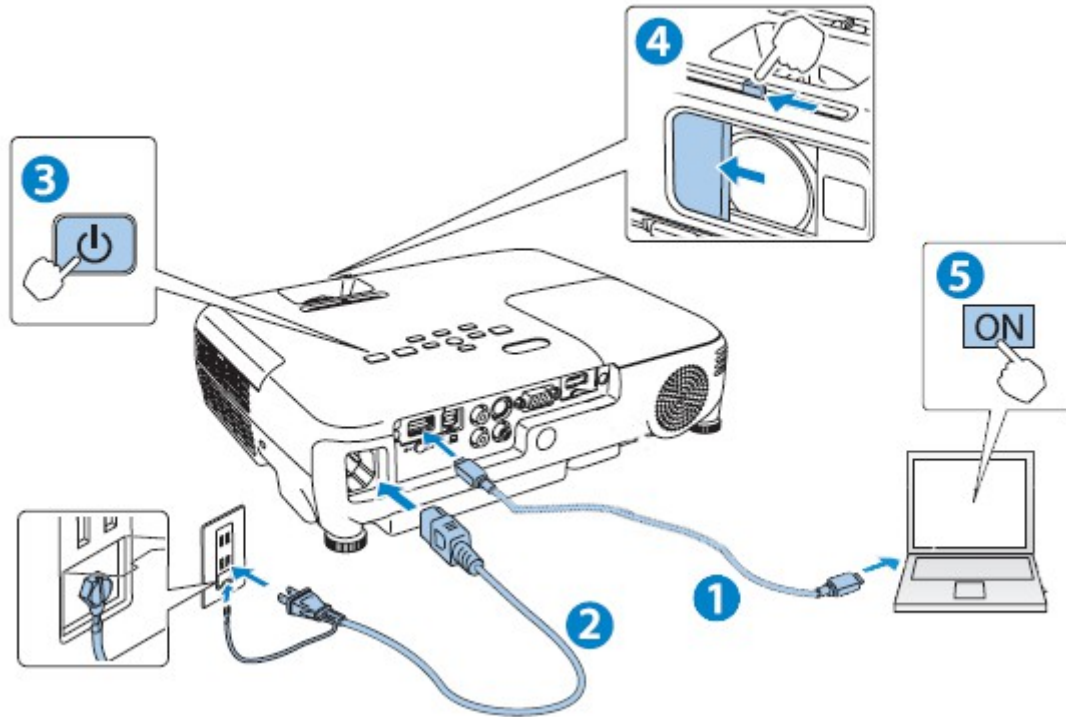
第 2.0 版

目次



1. パソコンや映像機器と接続して投写する p.3
 - ・ パソコンと接続して投写する p.3
 - ・ 映像機器と接続して投写する p.4
2. USBメモリと接続して投写する p.5
 - ・ USBメモリで投写できるファイルの仕様 p.5
 - ・ PC Free の操作方法（USBメモリで投写） p.6
3. 投写映像を補正する p.9
 - ・ 映像のサイズを調整する p.9
 - ・ 映像の高さを調整する p.9
 - ・ 水平傾斜を調整する p.10
 - ・ ピントのズレを補正する p.10
 - ・ 投写画像のアスペクト比を切り替える p.10
 - ・ 台形ゆがみを補正する p.11
4. インジケータランプの見方 p.13
5. 当スタジオでのプロジェクター撮影のヒント p.14
 - ・ プロジェクター設置場所 p.14
 - ・ プロジェクター撮影のコツ p.14
 - ・ プロジェクター撮影レシピ例 p.15
6. 本書を読んでも解決しない時は p.16
 - ・ 取扱説明書 p.16
 - ・ 当スタジオへのお問い合わせ p.16

1. パソコンや映像機器と接続して投写する

パソコンと接続して投写する

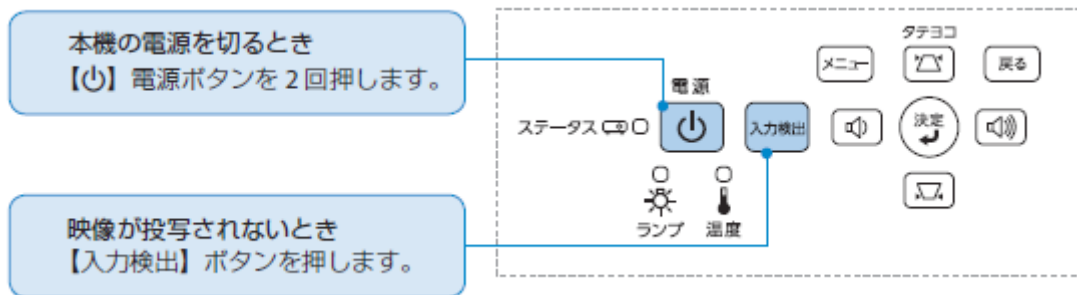


- ◆ プロジェクターの吸気口・排気口をふさがらないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- ◆ プロジェクターと接続機器を接続したあとに、本機の電源コードを接続してください。

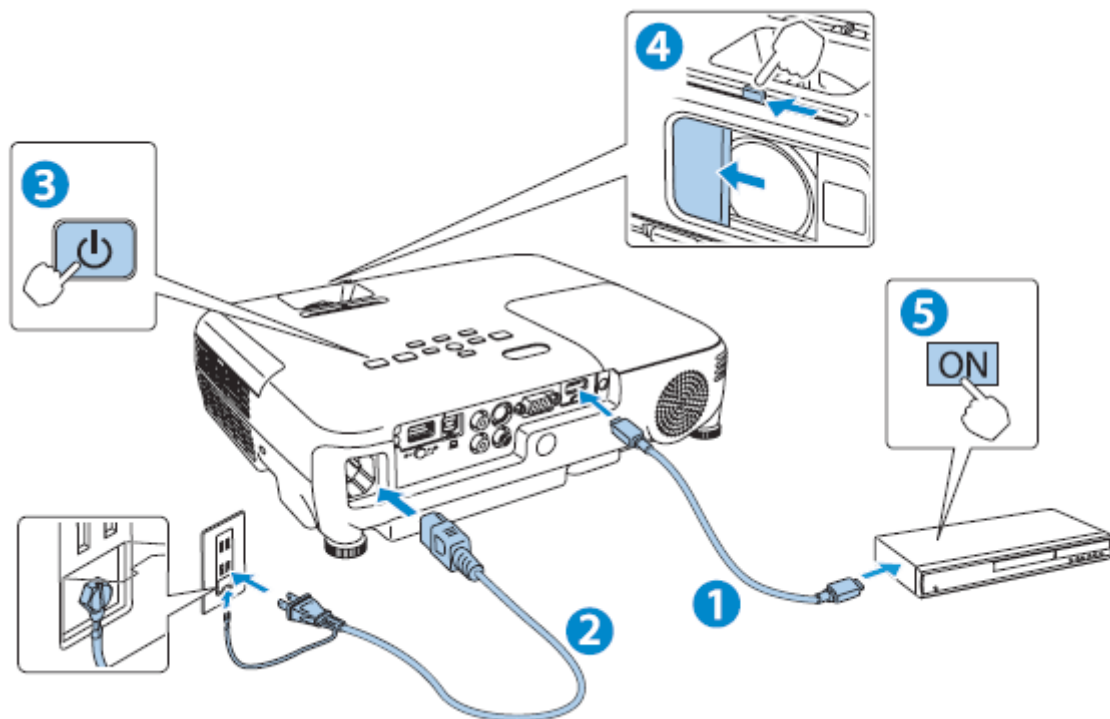
- ①パソコンのディスプレイ出力端子とプロジェクターの入力端子を、市販のケーブルで接続します。（ミニ D-Sub15 ピン、HDMI 等で接続可能です。）
- ②プロジェクターとコンセントを電源コードで接続します。
- ③操作パネルの【】電源ボタンを押して、プロジェクターの電源を入れます。
- ④レンズカバーを開けます。
- ⑤パソコンの電源を入れた後、パソコンの画面出力先を切り替えます。
パソコンのFnキー（ファンクションキー）を押したまま、（外部モニタを表すアイコン）を押します。
詳細は、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

1. パソコンや映像機器と接続して投写する

- ◆ プロジェクターの起動には、約 30 秒の時間がかかります。



映像機器と接続して投写する



DVD/BD プレイヤーや VHS ビデオ、デジタルカメラ、ゲーム機などの映像機器からの映像を投写するときは、HDMI、S 端子、コンポジット端子などに接続します。

2.USB メモリと接続して投写する

USB メモリで投写できるファイルの仕様

- ◆ セキュリティー機能が付いている USB ストレージは、使用できないことがあります。
- ◆ Windows 上でフォーマット(FAT16/32)したメディアをお使いください。

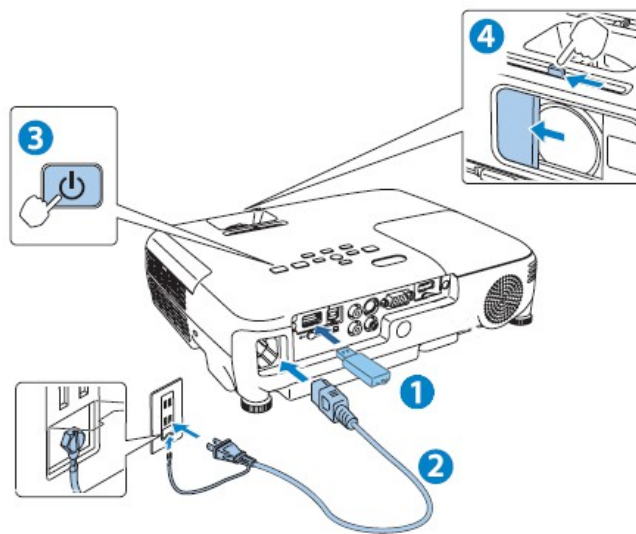
種類	拡張子	備考
画像	.jpg	以下の場合は投写できません。 <ul style="list-style-type: none"> ・ CYMK カラーモード形式 ・ プログレッシブ形式 ・ 解像度が 8192x8192 を超えるもの JPEG ファイルの特性上、圧縮率が高いと画像がきれいに投写されないことがあります。
	.bmp	解像度が 1280x800 を超えるものは投写できません。
	.gif	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解像度が 1280x800 を超えるものは投写できません。 ・ アニメーション GIF は投写できません。
	.png	解像度が 1280x800 を超えるものは投写できません。
動画	.avi	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解像度が 1280x720 を超えるものは投写できません。 ・ 音声フォーマットがリニア PCM、ADPCM 以外の音声は再生できません。


2.USB メモリと接続して投写する

PC Free の操作方法 (USB メモリで投写)

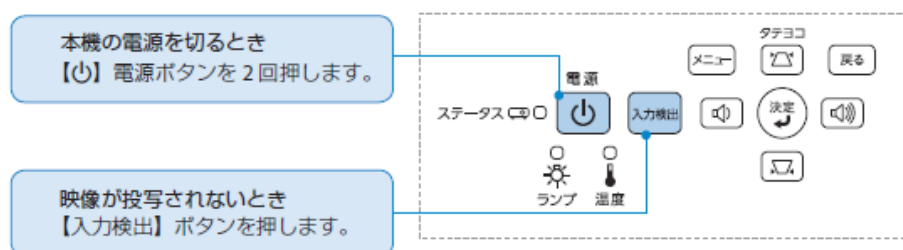
以降、リモコンで操作を行ったときを例に説明していますが、操作パネルでも同様の操作を行えます。

起動する



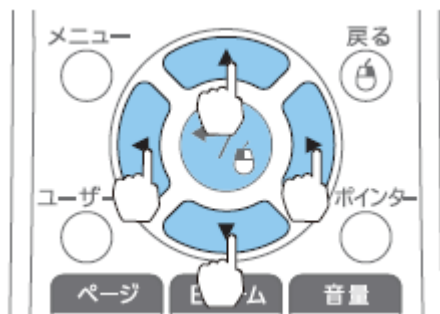
- ①プロジェクターに、USB メモリをセットします。
- ②プロジェクターとコンセントを電源コードで接続します。
- ③操作パネルの【】電源ボタンを押して、プロジェクターの電源を入れます。
- ④レンズカバーを開けます。
- ⑤PC Free が起動して、ファイル一覧画面が表示されます。

- ◆ リモコンはプロジェクターに向けて、お使いください。
- ◆ 初めて接続したときは、ドライバーのインストール後に映像が投写されます。
- ◆ プロジェクターの起動には、約 30 秒の時間がかかります。



2.USB メモリと接続して投写する

投写する



- ① 【】 【】 【】 【】 ボタンを押して、ファイルまたはフォルダーを選択します。
- ② 【】 ボタンを押すと、選択した画像の表示または動画の再生が始まります。
- ③再生を終了するときには、【戻る】ボタンを押します。

◆ 再生画面下部の文字表示を消すには、スライドショーを実行する必要があります。

スライドショーを実行する

画像再生中に【】 ボタンを押し、スライドショーを実行します。

◆ スライドショー投写中は、【】 【】 ボタンを押して、次画面に送る、前画面に戻すことができます。

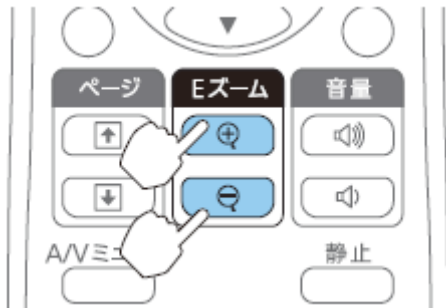
スライドショーの表示時間を変える（※通常は操作不要）








- ①ファイル一覧下部の【オプション】を選択して【】 ボタンを押します。
- ②次のオプション画面が表示されますので、表示時間を設定します。初期設定では、【自動送りなし】に設定されています。

2.USB メモリと接続して投写する



ズームする

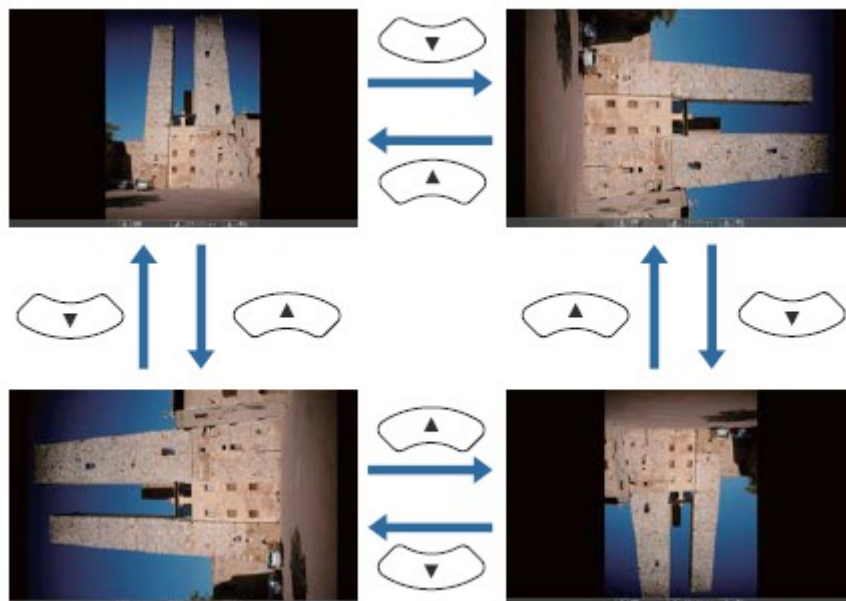


- ① 【+】 ボタンを押すと、ターゲットスコープ () が表示されます。
- ② 【+】 ボタンを押し、拡大します。
- ③ズームを解除するときには、【戻る】 ボタンを押します。

◆ズーム中に【】 【】 【】 【】 ボタンを押すと、映像をスクロールできます。

画像を回転する

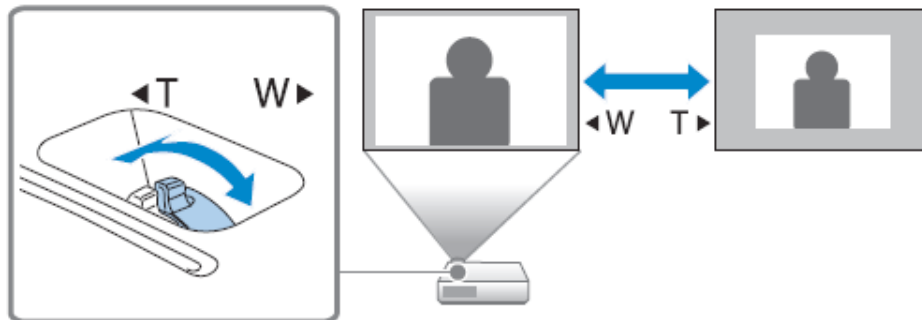
- ①画像を再生するか、スライドショーを実行します。
- ②画像が再生されたら、【】 ボタンまたは【】 ボタンを押すと、90度単位で回転できます。



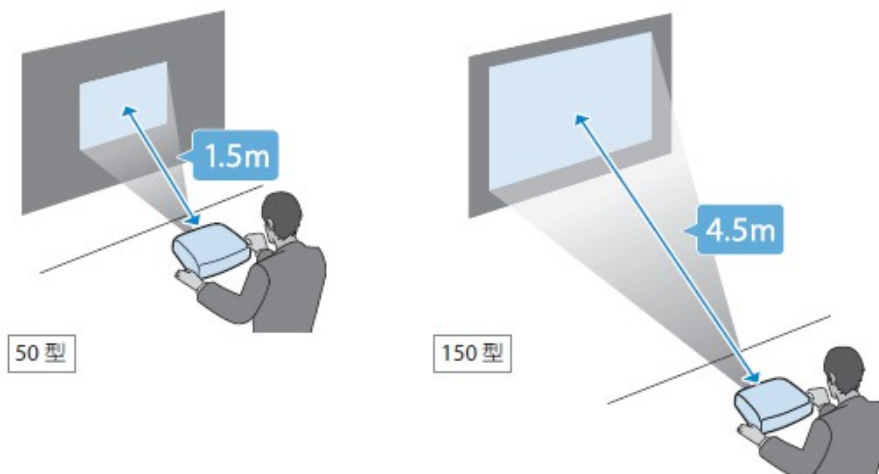
3. 投写映像を補正する

映像のサイズを調整する

ズームリングでサイズを調整します。

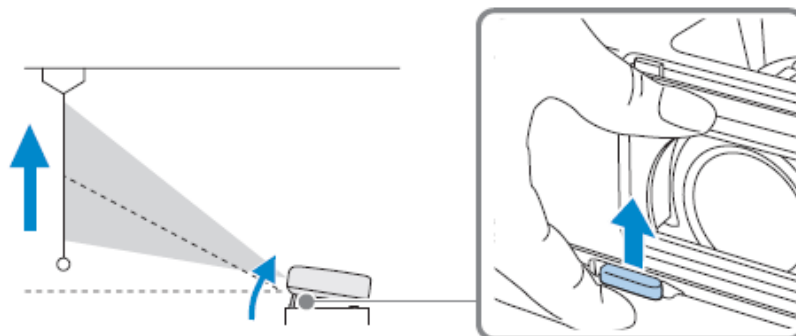


映像のサイズはプロジェクターとスクリーンの距離によっても変わります。



映像の高さを調整する

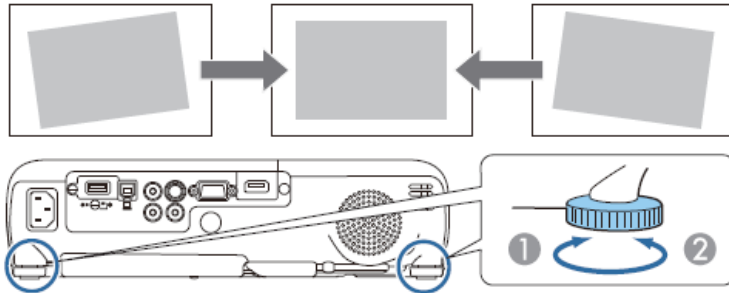
フットレバーを押して、フロントフットを伸ばします。最大12度まで傾けて、映像の高さを調整できます。



3. 投写映像を補正する

水平傾斜を調整する

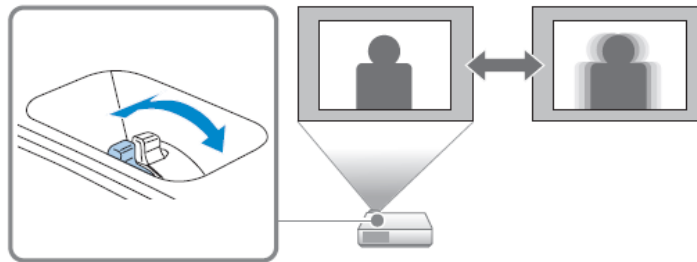
リアフットを伸縮してプロジェクターの水平方向の傾きを調整します。



- ①リアフットを伸ばします。
- ②リアフットを縮めます。

ピントのズレを補正する

ピントのズレを補正するには、フォーカスリングで調整します。

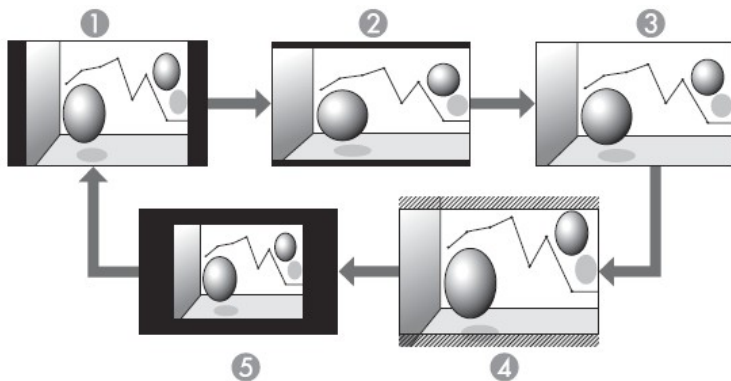


投写画像のアスペクト比を切り替える



【アスペクト】 ボタンを押すたびに、アスペクトモードが【ノーマル】、【16:9】、【フル】、【ズーム】、【リアル】の順で切り替わります。※USBメモリ接続では操作不可

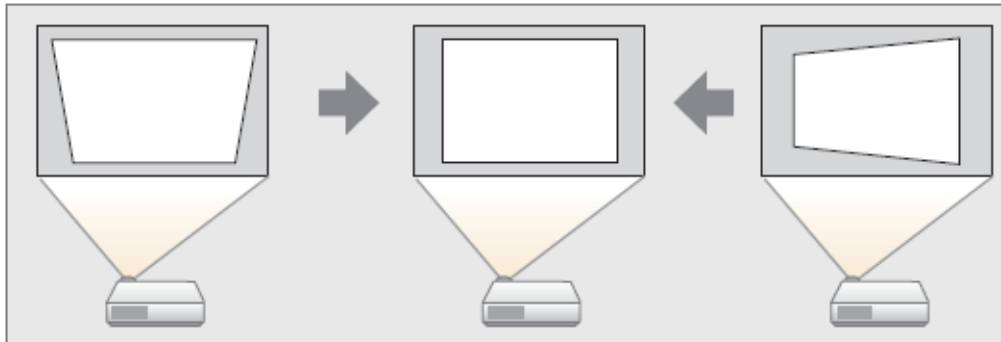
例：解像度 1920×1080、アスペクト比 16:9



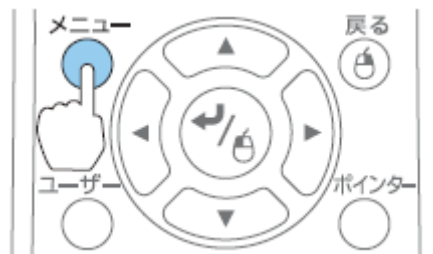
- ①ノーマルまたはオート
- ②16:9
- ③フル
- ④ズーム
- ⑤リアル

3. 投写映像を補正する

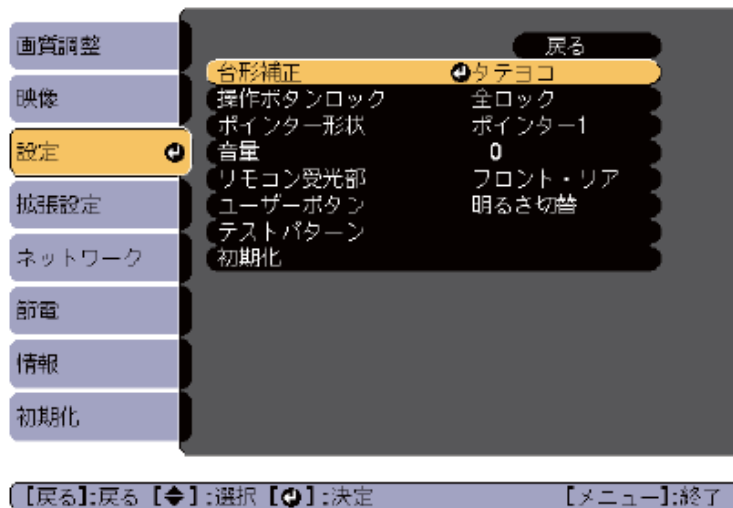
台形ゆがみを補正する



① 投写中に【メニュー】ボタンを押します。



② 【設定】から【台形補正】を選択します。



③ 【タテヨコ】を選択し【】ボタンを押します。

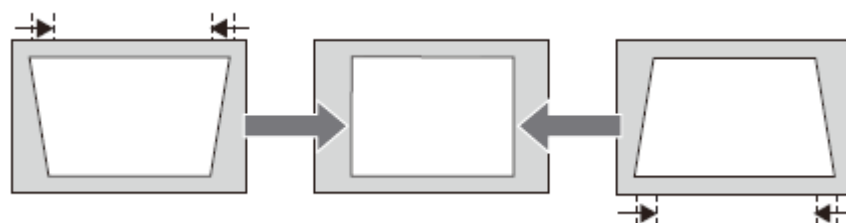


3.投写映像を補正する

④台形ゆがみを補正します。



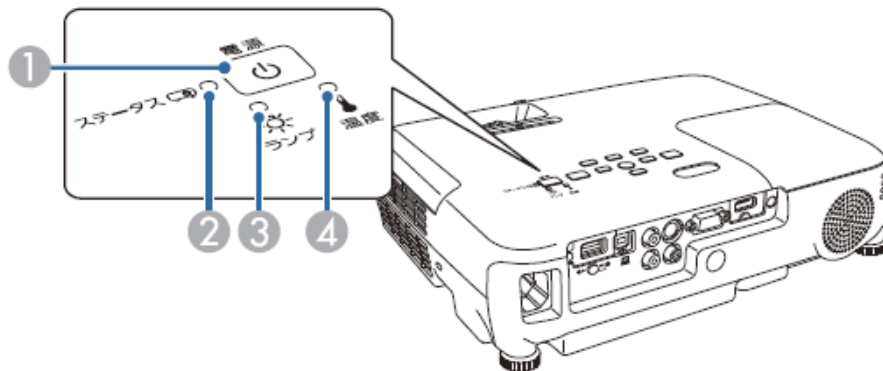
タテ補正



ヨコ補正



4. インジケータランプの見方



■ : 点灯 ■ ■ ■ : 点滅
■ ■ ■ : 点滅 ■ : 状態依存
■ □ : 消灯

□ 正常動作時の と インジケータの状態

		状態	説明
青	□	スタンバイ	【】電源ボタンを押すと投写を開始します。
青	青	ウォームアップ	【】電源ボタンを押しても反応しません（約 30 秒）。
青	■ 青	投写中	通常動作中です。

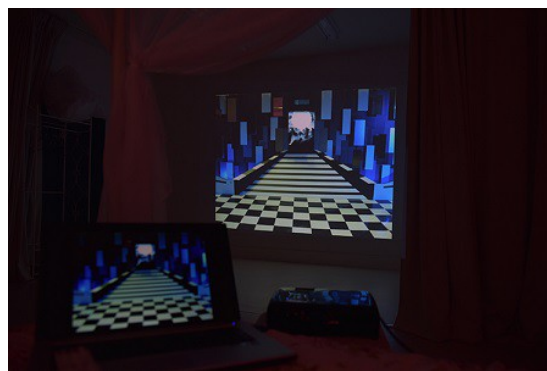
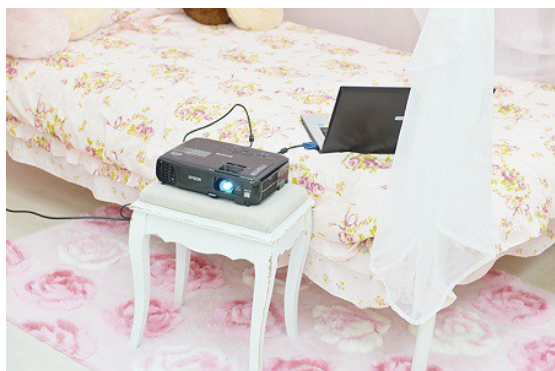
□ 異常 / 警告時のインジケータの状態

				原因	処置または状態
	青	青	□	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
	青	□	青	ファン異常 センサー異常	
	青	□	■ 橙	内部高温異常 約 5 分間そのままの状態 で待ち、電源プラグをコ ンセントから抜きます。	次の 2 点を確認してください。 ・壁側に設置しているときは場所を移 動します。 ・エアフィルターの清掃または交換を します。
青	■	■	青	高温警告	
	青	■ 橙	□	ランプ異常 ランプ点灯失敗 ランプカバー開放状態	次の 3 点を確認してください。 ・ランプを取り出してランプが割れて いないか確認します。 ・ランプやランプカバーが確実に取り 付けられているか確認します。 ・エアフィルターの清掃または交換を します。
	青	青	青	オートアイリス異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
	青	■ 橙	■ 橙	電源系異常	
青	■	青	■	ランプ交換勧告	新しいランプに交換してください。

5.当スタジオでのプロジェクター撮影のヒント

プロジェクター設置場所

当スタジオでは、ベッドスペースで椅子の上に設置することをオススメします。より投影サイズを大きくしたい場合は、より遠くに設置して下さい。ベッドが撮影の妨げになる場合は、ベッドを移動して下さい。



プロジェクター撮影のコツ

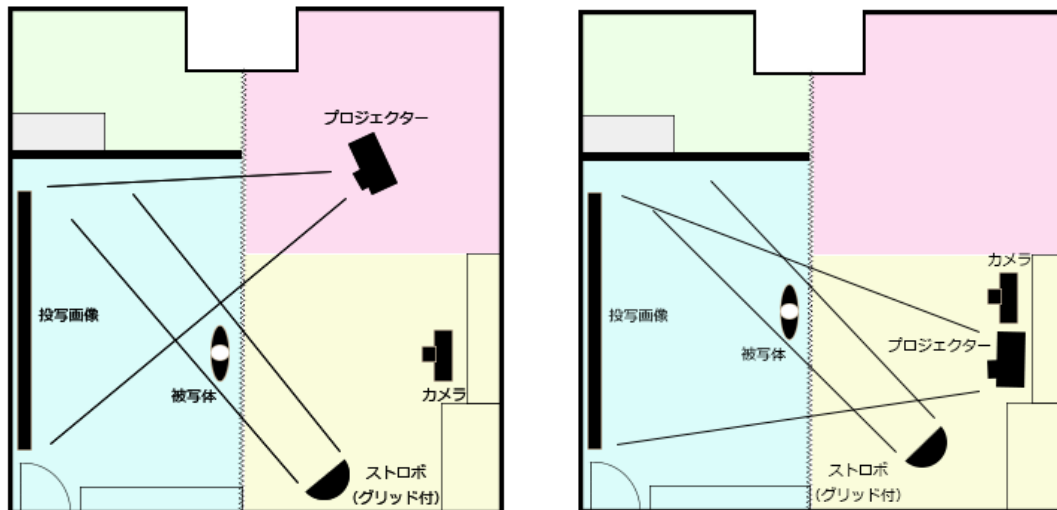
- ・室内の照明を消灯して下さい。
- ・ストロボ発光を投写面に向けると、投射画像が消える場合があります。ハニカムグリッド等を使用し、撮影方法を工夫する必要があります。
- ・オプションの黒バック紙を使用すると、ストロボ光や定常光の反射を軽減できます。

5.当スタジオでのプロジェクター撮影のヒント

プロジェクター撮影レシピ例

ライティング例

ご参考までに。



撮影サンプル

上記レシピをアレンジして撮影したサンプルになります。

当スタジオ HP のプロジェクター撮影サンプルは、上記レシピのストロボをグリッドなしのソフトボックス（60×60cm～90×90cm）と黒バック紙を使用して撮影しています。左側の写真は左レシピ、右側の写真は右レシピになります。



6. 本書を読んでも解決しない時は

取扱説明書

EPSON ホームプロジェクター『EH-TW410』取扱説明書をご確認下さい。

当スタジオへのお問い合わせ

スタジオ利用中のお問い合わせは、電話にてご連絡下さい。

フォトスタジオ フェアリーシャイン

URL : <http://studio.fairy-shine.com/>

TEL : 050-3749-4010